

尼北だより



学校通信 第484号

平成29年5月1日

尼崎市立尼崎北小学校

校長 都倉 功 充

新しい自分にチェンジ&チャレンジ

校庭の桜も葉桜となり、入れ代わるようにヒラドツツジとハナミズキがきれいな花を咲かせています。進級・入学から3週間が過ぎました。1年生の給食も始まり、日常の学校生活になりました。4月は、授業参観・懇談を通して学校の様子や方針をご覧いただいたり、家庭訪問により、家庭での様子を伺ったりすることができました。これからも、学校と家庭が力を合わせ、コミュニケーションを十分にとりながら子どもたちを育てていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、新年度は、気分を新たに、人間関係を再構築したり、自分を変革したりするのに、とてもよい機会です。学校では、2時間目の後の休み時間が30分間になり、たっぷり遊ぶことができるようになりました。そんな中、私が運動場に出ていると、5年生が「校長先生、一緒に鬼ごっこしよう」と声をかけてくれました。やはり、子どもたちと遊ぶのは、最高でした。子ども同士もいっぱい遊び、そのなかで時にはぶつかりながらも絆を深めていってほしいものです。もちろん、絆を深めるのはたやすいことではありません。一人ひとり違う個人である以上、何もかも合意を得ることはできません。しかし、温かく思いやりのある心で相手を受け止め、自分も許してもらっているところがあると思いつつ、人間関係をよりよくしていく練習をするのです。そのために、学校と家庭が手を携えていきましょう。

また、「今年こそは」「今度こそは」「やってみよう」「やってやる」そのような気持ちを持って挑戦してほしいとも思っています。目標を見定め、粘り強く取り組んでみる。しかし、三日坊主に終わったり、失敗して悲しくなったりするかもしれません。その時、さらに決意を新たに前へ進もうとするのです。そのことこそが大切であり、失敗や挫折から学ぶことが多いのです。

さあ、新しい自分に向かって、自分を変革し、挑戦していきましょう。

1年生を迎える会



みんなで歌を歌ったりゲームをしたりして、楽しい時間になりました。

